

学校法人イーエスピー学園

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京



令和2年度（2020年度）自己評価報告書

（基準日 2021年3月31日）

◇評価項目◇

1. 理念・目的・育成人材像
2. 学校運営
3. 教育活動
4. 学修成果
5. 学生支援
6. 教育環境
7. 学生の募集と受入れ
8. 財務
9. 法令等の遵守
10. 社会貢献・地域貢献

1. 理念・目的・育成人材像

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価
1-1 【理念・目的・育成人材像は定められているか】 ・教育理念、目的、育成人物像を定め「自己評価報告書」に明記し、ホームページに公開しています。また、同報告書を教職員室内にファイリングし、教職員は何時でも閲覧可能な状態にしています。	4
1-2 【育成人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか】 ・業界実務経験の豊富な教員を多数採用し現場第一主義を掲げ、少人数制クラス編成のレッスンをを行うことで、業界のニーズに適合する人材を育成していると自負しています。	4
1-3 【理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか】 ・USA に設置している姉妹校 MI Hollywood オリジナルの教科書を使用し、様々な音楽業務の経験を持つ講師のアイデアを活かした選択授業、ライブアンサンブル授業、一人一人にじっくり向き合うことのできるオープンカウンセリング授業まで、非常にユニークで幅広い授業形態のもと人材育成に取り組むことができます。	4
1-4 【社会のニーズ等を踏まえた将来構造を抱いているか】 ・常に移り変わりの激しいエンタテインメント業界ではありますが、ここ1年間は特に大きな転換期を向かえていると考えています。今後求められるニーズがあまりにも多様化していることから、MI東京の方向性を絞っていくことに多少の難しさを感じています。	3
その他、具体的な状況等	
特になし	

2. 学校運営

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価
2-5 【理念・目的・育成する人物像に沿った運営方針を定めているか】 ・教育理念、目的、育成人物像に沿った運営方針を「中長期計画」として定め教職員室内にファイリングし、教職員は何時でも閲覧可能な状態にしています。	4

2-6	<p>【運営方針に沿った事業計画を定めているか】</p> <p>・事業計画を定め教職員室内にファイリングし、教職員は何時でも閲覧可能な状態にしています。また、同内容をホームページで情報公開しています。</p>	4
2-7	<p>【運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化し有効に機能しているか】</p> <p>・学校運営に必要な部署課として事務局、教務課、企画広報課等の組織を整備していましたが、それぞれの役割を基に業務遂行するための意志決定機能がありませんでした。</p>	2
2-8	<p>【人事、給与に関する制度は整備されているか】</p> <p>・人事給与に関する制度を定めファイル「就業規則 他 関連規定集」としてまとめ、職員全員が閲覧できるようにしています。</p>	4
2-9	<p>【情報システム化等による業務の効率化が図られているか】</p> <p>・ネットワークシステムを構築し、県外の姉妹校を含め連絡事項やスケジュールの共有等の社内連絡がスムーズに行うことができます。</p> <p>・入学希望者の個人情報から学生情報である成績出席の管理を、一つのアプリケーションに集約し効率化が図られています。</p>	4
その他、具体的な状況等		
特になし		

3. 教育活動

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価
<p>3-10 【教育理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか】</p> <p>・全授業の編成方針、実施方針を記載したシラバスを、本校のホームページで公開しています。</p>	4
<p>3-11 【学科毎に修業年限に対応した教育達成レベルを明確にしているか】</p> <p>・1年生に対しては進級条件、2年生に対しては卒業条件をそれぞれ定め、本校のホームページで公開しています。また、全授業の教育達成レベルを記載したシラバスを、本校のホームページで同様に公開しています</p>	4
<p>3-12 【教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか】</p> <p>・全授業の教育目的・目標を記載したシラバスを、本校のホームページで公開しています。</p>	4

3-13	<p>【教育課程について外部の意見を反映しているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一部の授業は外部関連企業が担当していますが、もう少しその割合を増やしていきたいと考えています。 今後、教育課程編成委員会を組織する計画があります。 	2
3-14	<p>【キャリア教育を実施しているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全ての授業は職業に直結する知識と技術を習得できる内容になっていると自負しています。 	4
3-15	<p>【授業評価を実施しているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象年度に関しては実施していませんでした。今後は前期後期終了後に、教員リーダーと学科担当職員によって実施していきます。 	1
3-16	<p>【成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> 進級、成績評価と修了認定基準、出席率の基準など、年度初めのガイダンスで学生に通知し各基準に沿った運営をしています。 本校のホームページに同内容の情報を公開しています。 	4
3-17	<p>【作品及び技術等の発表における成果を把握しているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> 期間毎に蓄積された知識技術の確認としての発表会を開催し、教職員が学生の成長を確認できる環境を作ってきました。 	4
3-18	<p>【資格取得に関しての方針は教育課程で明確に位置づけているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本校のホームページで公開しているシラバスに明記しています。 	4
3-19	<p>【資格取得の指導体制はあるか】</p> <ul style="list-style-type: none"> 試験資格取得支援の授業を担当する教員は、同資格保有者または同分野の実務経験のある教員が担当しています。 事前に教務課職員と議論を重ね、最も有意義と考えられる授業内容を定め実施しています。 	4
3-20	<p>【資格要件を備えた教員を確保しているか】</p>	4
3-21	<p>【教員の資質向上への取組を行なっているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象年度に関しては特に取り組みはありませんでした。今後は教員リーダーと学科担当職員で企画し実施していきます。 	1
3-22	<p>【教員の組織体制を整備しているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> 設置学科にはコース毎のリーダーを配置しています。 	4
その他、具体的な状況等		
特になし		

4. 学修成果

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目		点検評価
4-23	<p>【就職率の向上が図られているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2年生の個人面談において就職の意識調査を行い、学生のキャリアプランを把握しそれぞれ個人に合った就職活動の提案を行っています。 ・姉妹校の求人情報を積極的に共有し、就職希望者の数倍以上の求人数を確保し就職率の向上を図っています。 	4
4-24	<p>【資格取得率の向上が図られているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レコーディング作業に欠かせないAVID Pro Toolsのオフィシャル認定試験(Pro Tools Avid Certified User試験：ProTools101/110)の試験会場を学内で開催できるよう申請調整し、受講しやすい環境を提供しています。 	4
4-25	<p>【卒業生の社会的評価を把握しているか】</p>	1
その他、具体的な状況等		
特になし		

5. 学生支援

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目		点検評価
5-26	<p>【就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・姉妹校と合同で学生支援課としてデビューサポートセクション、キャリアサポートセクションを設置しています。 	4
5-27	<p>【退学率の低減が図られているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出席率の低下が見受けられた学生には電話、メール連絡のうえ時期を問わず面談を行っています。休みの理由や個人的な悩みにいたるまで話を聞いて出席率改善に努めています。 ・学生からの相談事項は、教職員間で共有検討し個人個人に最良の改善策を実施しています。 	4

5-28	<p>【学生相談に関する体制を整備しているか】</p> <p>・在学生全員に年 2 回の個別面談を行い、授業内容や健康状態、友人関係等の学校生活にかかわる相談を受け学生と教職員間で概ね良好な関係を築いています。</p>	4
5-29	<p>【留学生に対する相談体制を整備しているか】</p> <p>・本校には複数名の外国人職員、留学経験を持つ職員等が在籍していることで、いつでも気軽に相談できる体制があると自負しています。</p>	4
5-30	<p>【学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか】</p> <p>・学校独自の経済的支援としては、兄弟姉妹特別奨学金、留学生への奨学金制度を整備しています。国の教育ローンや奨学金制度、新聞奨学生等を利用するための案内サポートを行っています。</p>	3
5-31	<p>【学生の健康管理を行う体制を整備しているか】</p> <p>・年度始に全学生を対象とした健康診断を実施しています。</p> <p>・対象年度では毎日登校時の検温、手指消毒等の感染症対策を徹底して行ってきました。</p>	4
5-32	<p>【学生寮の設置などの生活環境支援体制を整備しているか】</p> <p>・遠隔地から就学する学生には、学生寮、学生マンション運営企業と業務提携して居住情報の提供に努めています。</p>	3
5-33	<p>【課外活動に対する支援体制を整備しているか】</p> <p>・ミュージシャンの活動に欠かせないライブハウスへの出演時は、キャリア活動と同等という考えから公欠とできる規定があります。</p>	2
5-34	<p>【保護者との連携体制を構築しているか】</p> <p>・全学生の保護者連絡先を学校内データベースに管理しています。</p> <p>・休みがちな学生に関しては保護者と協力の基に出席改善を行っています。</p> <p>※何の問題もなく学校生活を送っている学生保護者と連絡を取ることはありません。</p>	2
5-35	<p>【卒業生への支援体制を整備しているか】</p> <p>・学生支援課のデビューサポートセクション、キャリアサポートセクションは卒業後も在校生と同様に利用することができる大きな特徴となっています。</p>	3
その他、具体的な状況等		
特になし		

6. 教育環境

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目		点検評価
6-36	<p>【教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習授業で使用する機材に関しては同業界において、定番から最新のものまで幅広く設置し最適な環境を提供できていると考えています。 ・校内には無線LANを整備し学生全員にタブレットを配布、本校ドメインの個別メールアドレスを付与しています。授業で使用するデータ送受信が容易に行える環境を整備しています。 	3
6-37	<p>【学内外実習、インターンシップ、海外研修等の実施体制を整備しているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日行われているライブアンサンブル実習は、本校が提供している教育環境の一番の特色であると考えています。 ・就職希望者に向けては姉妹校と合同設置しているキャリアサポートセクションを通して、インターンシップを活用することができます。 ・海外に設置している姉妹校、MIハリウッド研修旅行の実施体制を整備しています。 <p>※対象年度においては感染症蔓延のため実施はありませんでした。</p>	4
6-38	<p>【防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防計画、防災計画等を整備していますが、教職員に周知されておらず適切に運用されていませんでした。今後の課題として取り組んでいきます。 	1
6-39	<p>【学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアル等を整備していますが、教職員に周知されておらず適切に運用されていませんでした。今後の課題として取り組んでいきます。 	1
その他、具体的な状況等		
特になし		

7. 学生の募集と受入れ

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目		点検評価
7-40	<p>【高等学校等接続する教育機関に対する情報提供等の取組を行っているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例年であれば高等学校等の進路説明会へ積極的に参加し、教育活動等の情報提供を定期的に行っていましたが、感染症蔓延のためほとんどが中止となり不本意な状況となってしまいました。 	1
7-41	<p>【学生募集活動を適切かつ効果的に行っているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生募集活動の主要ツールとなる学校案内、募集要項等を作成し、学科毎の教育活動、学習成果等について明確に紹介しています。また、ホームページでは学校案内以上の詳細内容を紹介し、あわせてSNSを積極的に活用することで学校生活におけるタイムリーな情報を発信してきました。 ・学生募集活動の重要な位置付けとなるオープンキャンパス開催に関しては、感染症蔓延のため中止となることが多々ありました。開催時には必ず来校者アンケートを実施し、次回開催に向けてアンケートの内容から問題点があれば検証し改善を行ってきました。 	2
7-42	<p>【入学選考基準を明確化し適切に運用しているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学に関しての選考基準を明確に定め、学校案内送付の際に同封する「募集要項」にて明確化しています。募集要項に沿った運用を年間通して行ってきました。 	4
7-43	<p>【入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コース毎に出願数から入学者数のバラつきがありその実績を把握していますが、授業そのものの改善には積極的な活用はしていません。 	1
7-44	<p>【経費内容に対し学納金を算定しているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校ホームページ情報公開の財務情報に明記しています。 	4
7-45	<p>【入学辞退者に対し授業料等について適正な取扱いを行っているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願後の入学辞退者への授業料返還に関して、学校案内送付の際に同封する「募集要項」に記載し実施しています。 	4
その他、具体的な状況等		
特になし		

8. 財務

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目		点検評価
8-45	【学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか】 ・目標に定めた募集人数を継続的に達成することにより、学校運営において安定した財務体質を維持しています。	4
8-46	【学校及び法人運営にかかる主要な財務数値に関する財務分析を行っているか】	4
8-47	【教育目標の整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか】 ・年度毎に募集人数の目標とそれに対する施策を踏まえた予算管理を、部署課それぞれ実施し教育目標との調合性を図っている。	4
8-48	【予算及び計画に基づき適切に執行管理を行っているか】 ・予算及び計画に基づき「計画立案書」と「上申書」を作成し承認されることによって、イベントの計画や教具購入の経費決裁としている。	4
8-49	【私立学校法及び寄附行為に基づき適切に監査を実施しているか】	4
8-50	【私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し適切に運用しているか】	4
その他、具体的な状況等		
特になし		

9. 法令等の遵守

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目		点検評価
9-51	【法令や専修学校設置基準等を遵守し適正な学校運営を行っているか】	4

9-52	【学校が保有する個人情報に関し、その保護のための対策を実施しているか】 ・入学希望者の個人情報から学生情報である成績出席を、一つのアプリケーションに集約し強力なセキュリティーのもとに管理運用しています。	4
9-53	【自己評価の実施と問題点の改善に努めているか】 ・自己評価の実施と公表はしましたが、評価結果を踏まえた次の動きが全くできていませんでした。	1
9-54	【自己評価結果を公表しているか】 ・本校ホームページで公表しています。	4
9-55	【学校関係者評価の実施体制を整備し評価を行っているか】	4
9-56	【学校関係者評価結果を公表しているか】 ・本校ホームページで公表しています。	4
9-57	【教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか】 ・本校ホームページで全授業のシラバス、卒業と進級に関するポリシー、教育目標、GPA制度等の教育情報を公表しています。	4
その他、具体的な状況等		
特になし		

10. 社会貢献・地域貢献

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価	
10-58	【学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか】	1
10-59	【学生のボランティア活動を奨励、支援しているか】 今後は有意義な学生生活を送ることにつながるのであれば、積極的に案内していきたいと考えています。	1
10-60	【地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか】	1
その他、具体的な状況等		
特になし		

<自己評価実施概要>

- ・自己評価委員会において2020年度自己点検を行う。(2021年4月21日)
 - ・2020年度自己評価を取りまとめ内容確認及び承認を行い学校関係者評価に備える。(2020年5月)
-

1. 学校の教育理念

「建学の精神」

音楽・楽器を創造することを通じて豊かな人材を形成し、さらに自己の可能性を追求する人材の育成

「教育の理念」

学生のポテンシャル（可能性）を広げる。
建学の精神に基づき、エンタテインメントに関する高度かつ最新の知識や技術を修得し、感動を創造できる人材の育成に力を注ぐ。

○2020年度重点目標

- ・教室と実習室の環境整備
- ・教員の指導力育成・資質向上
- ・進級率 85 パーセント以上
- ・年間平均出席率 80 パーセント以上

授業運営においてより良い教室環境と実習室環境を学生に提供していきたいと考え、音響機器や使用する楽器、机椅子等教具の整備を重点目標としました。コロナ禍のため当初の計画とは大きく方向性が変わり、パーティションや消毒液設置等の感染症対策の整備に追われてしまいました。その中でも学生がストレスなく勉学に励むことができるように、それぞれの授業形態に沿った校具教具の配置を検討し実施してきました。

教員の指導力育成・資質向上に関してもコロナ禍のため研修、勉強会等が当初計画した通りに進行することができませんでしたので今後は時期、コース別、担当授業別等、計画的に開催していきます。

具体的にあげた数字目標「進級率 85 パーセント以上」に関しては 82.5%、「年間平均出席率 80 パーセント以上」に関しては 1 年生平均出席率 87.4%、2 年生 86.0%、研究科 83.4%という結果となりました。